

(13) 児童館

・施設の概要

児童館は、笛吹市児童館条例に基づき、児童の健全育成のための場として以下の6施設が設置されています。(表2-53)また、全ての児童館で建物の一部に学童保育クラブを併設しているなど、複数のサービスを提供する拠点ともなっています。

施設の運営については、6施設中3施設が社会福祉法人などに指定管理者の指定を行っており、管理運営手法の効率化に努めています。

施設名称	所管部門	代表建築年度	施設形態	設置条例	指定管理	備考
はなぶさふれあい児童館	児童課	平成17年度	複合	笛吹市児童館条例、笛吹市学童保育室条例		学童保育クラブを併設
御坂児童センター	児童課	平成19年度	複合	笛吹市児童館条例、笛吹市学童保育室条例		学童保育クラブを併設
一宮児童館	児童課	平成16年度	複合	笛吹市児童館条例、笛吹市学童保育室条例		学童保育クラブを併設
八代児童センター	児童課	平成14年度	複合	笛吹市児童館条例、笛吹市学童保育室条例		学童保育クラブを併設
境川児童館	児童課	平成13年度	複合	笛吹市児童館条例、笛吹市学童保育室条例		学童保育クラブを併設
春日居児童センター	児童課	平成17年度	複合	笛吹市児童館条例、笛吹市学童保育室条例		学童保育クラブを併設

表 2-53 児童館の一覧



春日居児童センター



境川児童館

・施設の配置状況と字別の人口分布

図 2-74 は、児童館の配置と字別の人口密度を表しています。

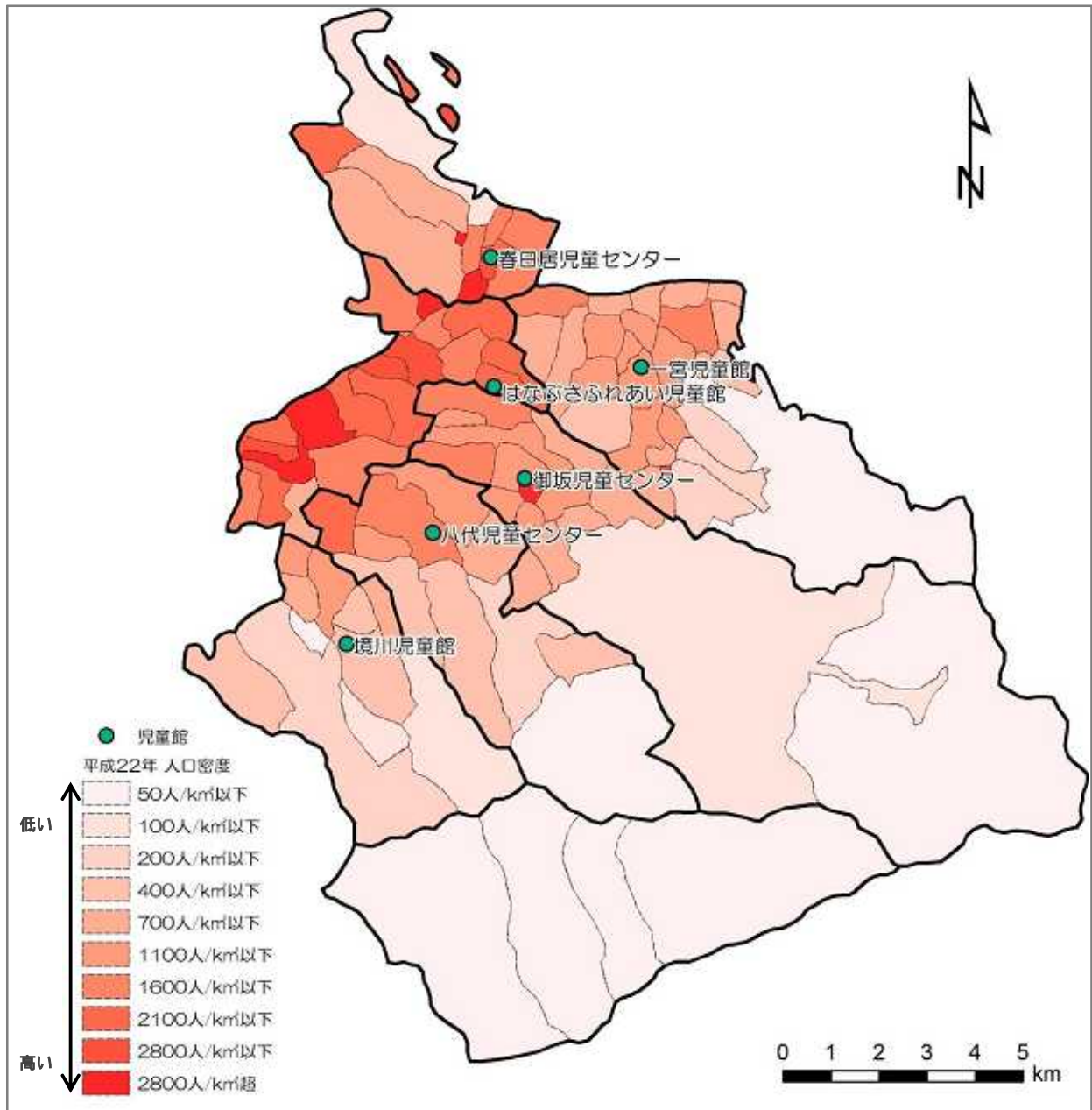


図 2-74 児童館の配置と人口分布（人口密度）

・建物の現状（品質）

児童館は6施設6棟の建物で構成されています。（表2-54）

躯体性能は、老朽化率が平均21.7%と低く、鉄筋コンクリート造の建物が6棟中3棟を占めており、全ての建物の耐震性能が高くなっています。

設備の設置状況は、出入口スロープや多目的トイレが6棟中4棟に設置されています。

施設名称	建物棟数	延床面積			老朽化率	躯体性能			耐震性有	大規模改修有	設備性能			建物性能
		施設全体	築30年経過			鉄筋	鉄骨	木造			福祉有	節電有	節水有	
はなぶさふれあい児童館	1棟	264.00㎡	-	21.0%	-	1棟	-	-	1棟	-	1棟	-	-	21.2点
御坂児童センター	1棟	603.12㎡	-	23.0%	-	-	-	1棟	1棟	-	1棟	1棟	-	21.1点
一宮児童館	1棟	427.41㎡	-	16.0%	1棟	-	-	-	1棟	-	-	-	-	22.4点
八代児童センター	1棟	446.85㎡	-	22.0%	1棟	-	-	-	1棟	-	1棟	-	-	21.1点
境川児童館	1棟	418.80㎡	-	33.0%	-	1棟	-	-	1棟	-	1棟	-	-	17.7点
春日居児童センター	1棟	587.88㎡	-	15.4%	1棟	-	-	-	1棟	-	-	-	-	22.4点
合計・平均	6棟	2,748.06㎡	-	21.7%	3棟	2棟	1棟	-	6棟	-	4棟	1棟	-	21.0点

表 2-54 児童館の建物性能

建物の築年数別の傾向は、全ての建物が築20年以内となっています。（図2-75）

耐震化の状況は、6施設（2,748.06㎡）全てが新耐震基準となっていることから、現在のところ耐震性について課題は見られません。（図2-76）

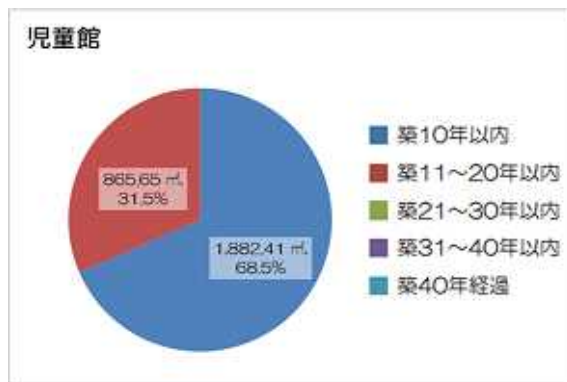


図 2-75 建物の築年数別の割合

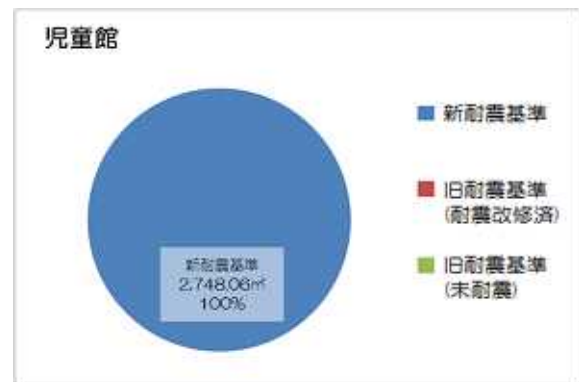


図 2-76 耐震化の状況

児童館の建物性能点は、用途内平均が 21.0 点と全用途平均の 16.4 点より高く、全 17 用途中 2 番目に高くなっています。(図 2-77)

個別施設の特徴と点数の関係では、平成 16 年度に建築された一宮児童館と平成 17 年度に建築された春日居児童センターが鉄筋コンクリート造(耐用年数 47 年)であり、それぞれの老朽化率は 16.0%、15.4%と低く、両建物とも建物性能点が 22.4 点と同一用途 6 施設中で最も高くなっています。

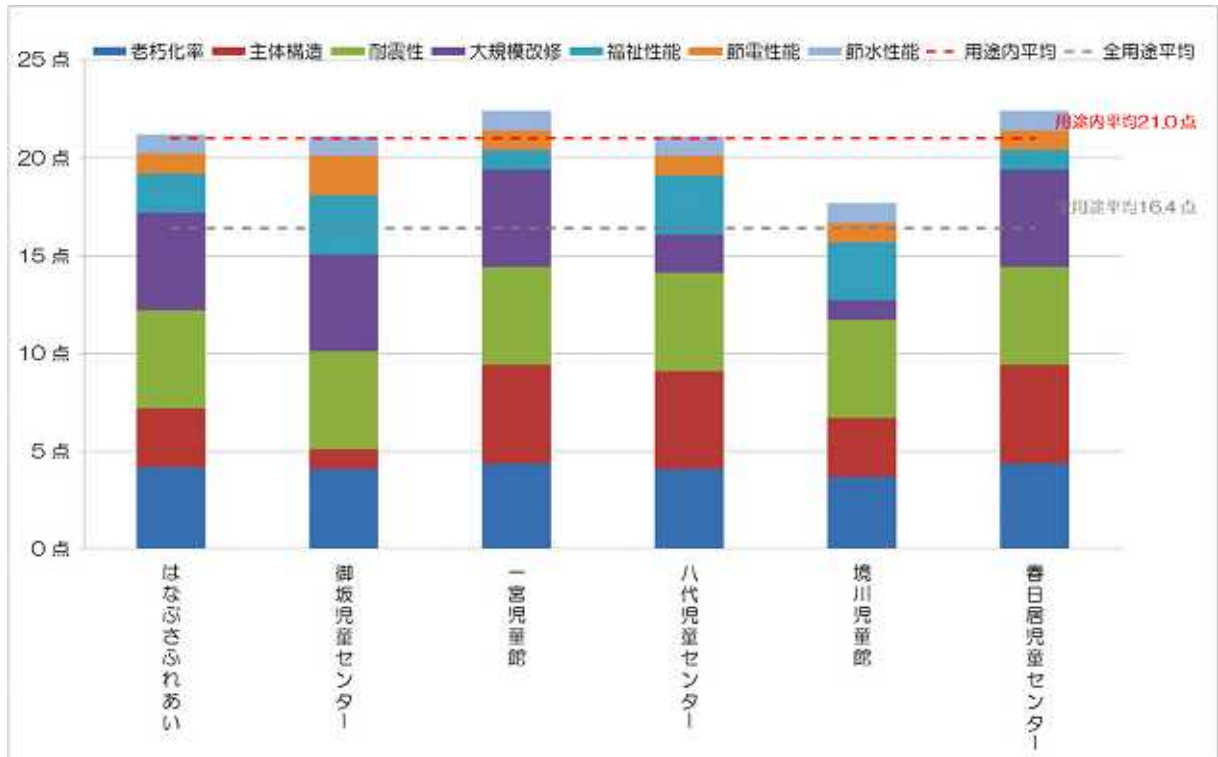


図 2-77 児童館の建物性能比較

・維持管理コストの現状（財務）^{(注)41}

児童館全体の維持管理コストは65,573千円となっています。面積当たり維持管理コストは平均23.9千円/m²、利用者一人当たり維持管理コストは平均1.4千円/人となっています。（表2-55）

そのほかに、支出を伴わない減価償却相当額が8,911千円あります。

施設名称	延床面積	平均利用者数	維持管理コスト (運営人件費を含む)	収入	減価償却 相当額	面積当たり維持 管理コスト	利用者当たり維持 管理コスト
はなぶさふれあい児童館	264.00 m ²	8,580人	15,145千円	-	554千円	57.4千円	1.8千円
御坂児童センター	603.12 m ²	11,884人	17,491千円	-	2,636千円	29.0千円	1.5千円
一宮児童館	427.41 m ²	3,310人	7,386千円	-	1,325千円	17.3千円	2.2千円
八代児童センター	446.85 m ²	2,544人	5,764千円	-	1,524千円	12.9千円	2.3千円
境川児童館	418.80 m ²	11,696人	14,145千円	-	867千円	33.8千円	1.2千円
春日居児童センター	587.88 m ²	8,042人	5,642千円	-	2,005千円	9.6千円	0.7千円
合計	2,748.06 m ²	46,056人	65,573千円	-	8,911千円	-	-
平均	458.01 m ²	7,676人	10,929千円	-	1,485千円	23.9千円	1.4千円

表 2-55 児童館のコスト情報（児童厚生員の人件費を含む）

図2-78は児童館の面積当たり維持管理コスト（左）と利用者一人当たり維持管理コスト（右）を比較したグラフです。

面積当たりの平均23.9千円/m²と比較すると、春日居児童センターが9.6千円/m²と最も低くなります。

利用者一人当たりの平均1.4千円/人と比較すると、八代児童センターが2.3千円/人と最も高くなり、春日居児童センターが0.7千円/人と最も低くなっています。

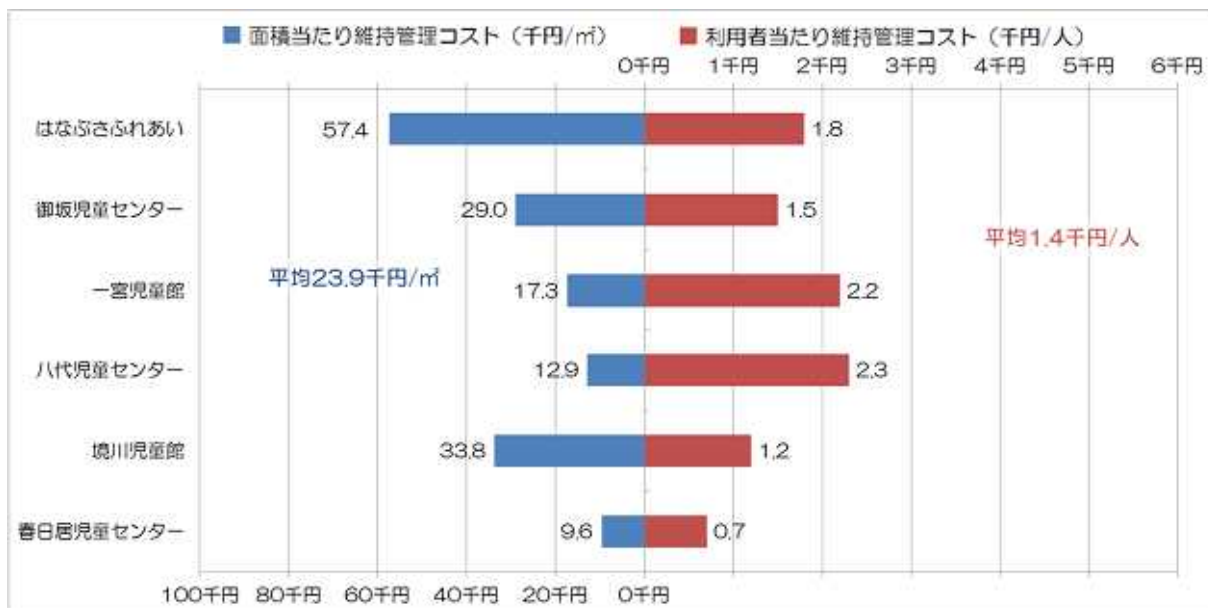


図 2-78 児童館のコスト比較（児童厚生員の人件費を含む）

^{(注)41} 指定管理者制度を活用しているはなぶさふれあい児童館、御坂児童センター、境川児童館と直営で運営しているその他の児童館の比較条件を揃えるため、児童厚生員の人件費を含めた維持管理コストで比較しています。

・稼働、利用の現状（供給）

児童館の平成 23 年度と平成 24 年度の 2 年間の利用者の推移は、全体では 44,260 人から 47,931 人と 3,671 人（8.3%）増加しています。個別施設は、八代児童センターが減少傾向にあるほかは、横ばいか微増傾向にあります。（表 2-56）

施設名称	稼働・利用の比較指標	利用者数		平均利用者数 (A)	過去2年間の最大利用者数 (B)	稼働率 (A) ÷ (B)
		H23	H24			
はなぶさふれあい児童館	施設稼働率	8,416人	8,825人	8,621人	8,825人	97.7%
御坂児童センター	施設稼働率	10,628人	13,139人	11,884人	13,139人	90.4%
一宮児童館	施設稼働率	3,216人	3,404人	3,310人	3,404人	97.2%
八代児童センター	施設稼働率	2,837人	2,251人	2,544人	2,837人	89.7%
境川児童館	施設稼働率	11,271人	12,120人	11,696人	12,120人	96.5%
春日居児童センター	施設稼働率	7,892人	8,192人	8,042人	8,192人	98.2%
合計		44,260人	47,931人	46,097人	48,517人	-
平均		7,377人	7,989人	7,683人	8,086人	95.0%

表 2-56 児童館の供給情報

児童館については、利用者の推移と稼働率を見るため「過去 2 年間の最大利用者数に対する平均利用実績」を指標として比較を行いました。（図 2-79）

児童館全体の平均（95.0%）と比較すると、施設ごとに大きな偏りは見られません。

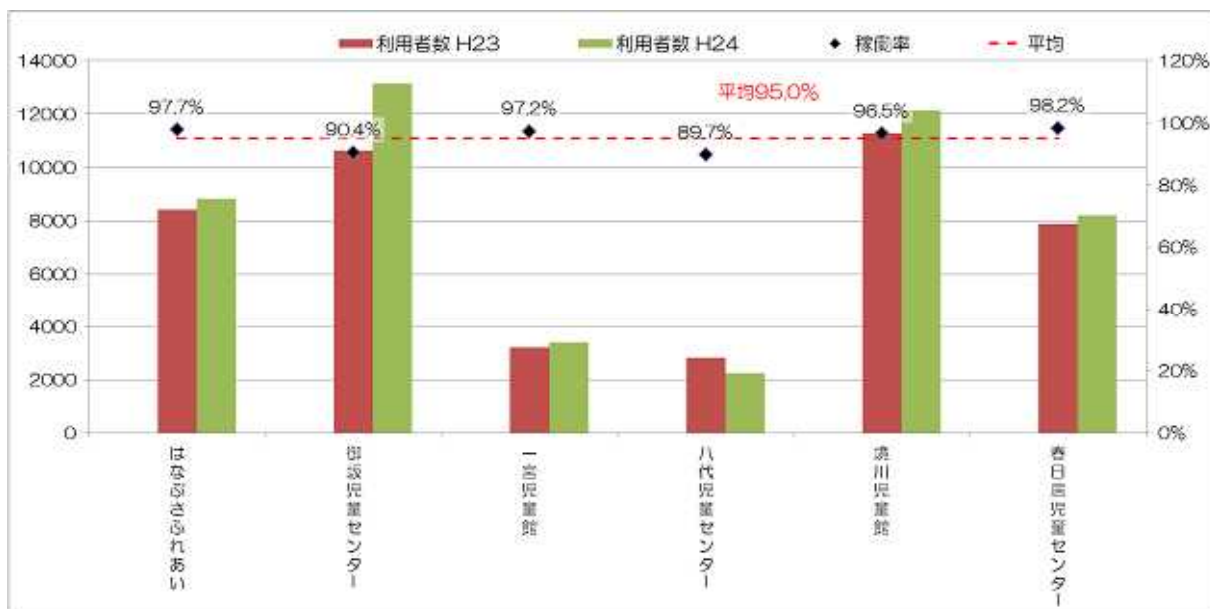


図 2-79 児童館の稼働率比較